

ヨハネ受難曲の変遷 (BCJ/鈴木 KICC 168/9 解説等より)					
NBA nr	第1版 1724.4.7	第2版 1725.3.30	第3版 1728/30?	総譜 1739年頃	第4版 1746-49?
1. Chor	楽器編成については、Fl.は含まれていなかった可能性あり	1 II (マタイ受難曲第1部終曲)に変更	第1版に戻す	第1版を若干の手直し	さらに若干の手直し Bassono grosso, Cembaloを加える
7. Alto				コンティヌオの冒頭など若干の変更	若干の変更
9. Sop.	全171小節・元来2本のリコーダーの可能性あり			全164小節/後奏などを短縮	テキスト改訂 (172小節)
11+, Ten	なし	11+ (テノールアリア)を第11曲コラールの後に挿入	再び削除		
12c. Evang.	16小節		マタイ福音書からの挿入を削除し9小節に短縮 (口短調で終わる)	16小節に戻す	
13. Ten.		13IIIに変更	今日では消失したアリア13IIIに変更 (ただし上記から#2つ以内の可能性)	第1版に戻す	
14. Choral	イ長調		おそらく13IIIとの調性との関係でト長調に変更	イ長調に戻す	
19. Bass Arioso	2 Va.damore (または2xVn?) Liuto obligato	19IIIに変更	2 Vn. con sordini Org. Obligat.	Viole d'amoure e Lieuto accomp:	2 Vn con sordini Cemb. Obligat. Bassono grosso, pp
20. Ten.	2 Va.damore, Va. da gamba	削除	2 Vn. con sordini Solo Vc.?	2 Viole d'amoure	テキスト入れ替え、音楽は第3版と同じ
21b. Chor	Vn 1,2はSop., Alt.のパートを重ねる		Vn 1,2の1 pultずつが管楽器1,2を補強		Vn 1の1 pult, Vn 2の2 pultが管楽器を補強
25b. Chor	Vn 1,2はSop., Alt.のパートを重ねる		Vn 1,2の1 pultずつが管楽器1,2を補強		Vn 1の1 pult, Vn 2の2 pultが管楽器を補強
30. Alt.			Va. da Gambaが中間部でAlt.のオクターブ下を奏する	Va. da Gambaが中間部でAlt.のオクターブ下を奏する	
32. Bass	コラールは合唱のみで演奏された可能性あり				
33. Evang.	3小節のみ (おそらくマルコ福音書からの引用。Ten.譜は消失)	7小節 (マタイ福音書からの引用)	第33曲から35曲まで削除し、今日では消失したシンフォニアに変更	第2版と同じ	
34. Ten.	おそらくは管楽器はなし	2 Fl., 2 Ob. Da caccia	削除	2 Fl., 2 Ob. da caccia	2 Fl., 2 Ob. da caccia or Ob. damore?
35. Sop.	おそらくFl.なし。2 Va.damoreの可能性	1 Fl., 1 Ob. Da caccia	削除	2 Fl., 2 Ob. da caccia	1 Fl., 1 Vn. con sord, 1 Ob. da caccia
40. Choral		40IIIに変更 (BWV 23 最終コラール)	削除 (第39曲で終了)	第1版と同じ	
	第1版 1724.4.7	第2版 1725.3.30	第3版 1728/30?	総譜 1739年頃	第4版 1746-49?
CDs	シェルヘン 1953年 リヒター 1964年 ガーディナー 1986年 クイケン 1987年 ヘレヴェッヘ 1987年 パロット 1990年 ブリュッヘン 1992年 コープマン 1993年 鈴木 1995年 クレオベリィ 1996年 ヴァイマン 2010年 クイケン 2011年 エガー 2013年 ヤーコプス 2015年	ヘレヴェッヘ 2001年		マックス 1990年 鈴木 1998年 鈴木 2020年	